

山伝宝 妙経寺だより

令和五年暮れ号
(令和五年十二月)



日蓮宗では、立正安国お題目結縁運動を展開しています。
お互いを敬い合い、命の尊さに気付き、社会を明るくすることが運動の目的です。

日蓮宗

いのちに合掌

令和五年 暮れのご挨拶

檀信徒のみなきま、こんにちは。妙経寺副住職の滝澤です。

令和2年3月頃から新型コロナウイルスが猛威を振るい始め、その後令和5年5月に感染法上の分類がインフルエンザと同じ「5類」に分類されたことをきっかけにコロナ禍の大混乱も収束の兆しとなり、それから早いもので半年程が経過しました。生活に多大な影響を与えた「新型コロナウイルス感染拡大」でしたが、過ぎてしまえば「あの3年は一体なんだったんだらう」と感じている方も多いのではないかと思います。あれだけさまざまな影響が出て我々の生活を一変させた訳ですから、今となつてはそのように感じるのも無理はないと思います。

なかつた方もいます。コロナで仕事を失った方や友人知人と疎遠になつた方もいます。

このように「家族」や「仕事」など、何かを明確に失つた場合もあります。コロナ禍によつて「明確ではないもの」を失つた場合もあります。それは例えば「学生の青春」です。入学式や卒業式は中止となり、授業もリモートになり、友達と面と向かつての関わりがあまりないまま就職活動が始まつた人も多くいます。このように、「何かを失つた」こと自体が不明瞭なものを「あいまいな喪失」と呼ぶようです。それまで普通に当たり前だつたものが突然大きく変わつてしまふ、でも何を失つたのかははっきりしない訳です。

「や「働き方改革」など、大きく進化した面もあり。テレワークが進んだことで家にいながらにして仕事を

する方が増えました。また買い物も家でネットです。済ませる方が増えた。法事のやり方も変わりました。親族のみならず、お寺に集まるのではなくなり、テレビ会議をつなぐことができるようになりました。実際に妙経寺でもこの形式で法事を行つたこともあり。技術は日々どんどん進歩して様々な面で私たちの生活は便利になつていきますが、その反面、今ほど「人は1人で生きていけない」ということを強く感じていきます。便利になることで希薄になりやすい「人と人との関わり」を持つる場としてお寺が少しでも貢献できればと思います。令和6年もどうぞよろしくお願い致します。

Z世代のスポーツ選手大活躍!

令和5年は各種スポーツが大変盛り上がり、世界大会での活躍も目立ち、テレビに多くは付けた方も多かったです。今年3月のワールドベイスボールクラシック(WBC)での優勝、大谷翔平選手の活躍や村上(神)様の活躍も印象的でした。

8月の全国高校野球選手権大会で神奈川代表の慶応高校が優勝したのも印象的でした。高校野球と言えば「坊主頭」という常識を覆した選手たちの優勝。彼らの将来の夢は「プロ野球選手」ではなく、それぞれ様々な夢を持つてくれるようです。9月にはバスケットボールのワールドカップがあり、日本代表はアジアで1位となり、2024年のパリ五輪出場権を獲得しました。

は実に48年ぶりとのこと。また、9月にはラグビーワールドカップもありました。スコットランドを破つて、初の決勝トーナメント進出を決めたことは記憶に新しいですね。

他にも、サッカーやボクシング、バレーボール、フィギュアスケート、卓球、陸上、スケートボードなど、日本人選手の活躍が目覚ましいものがあります。今現役のアスリートは多くが10代か20代の選手です。平成5年、平成20年ころに生まれた人が多く、いわゆる「Z世代」と呼ばれています。〇〇世代と言いつつ、「ゆとり世代」を思い出す方が多いと思つていますが、Z世代はゆとり世代より更に下の世代で、小さい頃からスマホやYouTube、SNSが身近にあり、それらを使いこなしながら成長した世代です。「幼少期からスマホが身近にあった世代」と

いうとあまり良いイメージを持たない方もいるかもしれません。実際、スマホが人間に与える悪影響は計り知れないものがあり、記憶力や集中力の低下、視力の低下、自尊心の低下、睡眠障害など、様々な影響があると言われています。アツブルの創業者スティーブジョブズやマイクロソフトの創業者ビルゲイツらが自らの子のスマホの利用に厳しい制限を付けていたのは有名な話です。スマホがあまりにも中毒性が強く、使いすぎることを脳を破壊してしまつて

いますが、スマホが身近にあった世代から世界に羽ばたく若者が多く出てくることも事実です。藤井聡太騎士もZ世代に当たりますね。スマホなどをあくまで「便利なツール」として使いこなすことで悪影響を抑え、恩恵だけを受けられるよう、使い方には注意したいですね。日本の若者の更なる活躍を期待しています。

新年行事の

ご案内



金洗弁財天
「初金洗」
元旦特別祈禱
「初盛運祈願会」
一月一日午後二時

●初盛運祈願会
皆さまの一年のご多幸を
お祈りし、またお申し込み
いただいた木札の特別祈願
を行い、法要後に木札の授
与を致します。近年、コ
ナ禍の影響でお寺での乾杯
を自粛していましたが、今
年は乾杯できそうですね。

●初金洗い
お手持ちのお金を洗い清
めて福徳をいただきます。
お授けする「福寿種銭」は、
預金や通帳など大切な財産
と一緒に保管して下さい。
財産を浄化します。
前年までの古い種銭は、
またお清めしますのでお寺
にお納め下さい。

良いお年を
お迎え下さい



墓地の整備に

関して

八王子市散田町にある
妙経寺墓地に令和5年の
夏ごろ、新たに「納骨
堂」と「合祀墓」を整備
いたしました。
妙経寺では3年程前よ
り「小さなお墓 納骨位
牌墓」の取り扱いは開始
し、おかげさまで多くの
方にお入りいただきにお
喜びですが、ご遺骨をお預
かりするお墓、合祀供養
するお墓が手狭になって
きたこともあり、墓地の
南側（斜面上部）に新た
に建設しました。
また、墓地をより快適
にご利用いただけるよう
駐車場横にトイレを設置
し、また空き地の人口芝
化を進めているところで
す。将来的にはベンチ等
も設置したいと思いま
すので、ぜひご利用下さ
い。



左：納骨堂 右：合祀墓

令和五年（2024年）厄年早見表

※赤字は大厄

女性

男性

前厄	本厄	後厄
2007年 平成19年生 (18歳) いのしし	2006年 平成18年生 (19歳) いぬ	2005年 平成17年生 (20歳) とり
1993年 平成5年生 (32歳) とり	1992年 平成4年生 (33歳) さる	1991年 平成3年生 (34歳) ひつじ
1989年 平成元年生 (36歳) へび	1988年 昭和63年生 (37歳) たつ	1987 昭和62年生 (38歳) うさぎ
1965年 昭和40年生 (60歳) へび	1964年 昭和39年生 (61歳) たつ	1963年 昭和38年生 (62歳) うさぎ

前厄	本厄	後厄
2001年 平成13年生 (24歳) へび	2000年 平成12年生 (25歳) たつ	1999年 平成11年生 (26歳) うさぎ
1984年 昭和59年生 (41歳) ねずみ	1983年 昭和58年生 (42歳) いのしし	1982年 昭和57年生 (43歳) いぬ
1965年 昭和40年生 (60歳) へび	1964年 昭和39年生 (61歳) たつ	1963年 昭和38年生 (62歳) うさぎ

令和六年年中行事のご案内

一月一日(月)

新年初祈禱・初金洗い・
初盛運祈願会 午後二時

三月一日(金)

稲荷大祭 午後二時

四月十三日(土) ～ 十四日(日)

身延大会

※妙経寺は14日に日帰りで参加

六月一日(土) おみがき 午後一時

七月六日(土) ※毎年七月第一土曜日

施餓鬼大法要 午後一時

※新盆に当たる仏様のご家族は
是非お焼香下さい

十月十八日(金)

宗祖報恩御会式 午後一時

十二月一日(日) おみがき 午後一時

十二月十八日(水)

釜(幣束お衣替え) 午後二時

【月例行事】

毎月一日 盛運祈願会

午後二時～四時

十八日 報恩感謝会

午前八時半